

陳 情 番 号	陳情第3号
件 名	公共事業を行う際にPFI方式、コンセッション方式を採用しないよう求める陳情
受付年月日	令和2年2月27日
回付委員会	総務委員会
<p>(陳 情 要 旨)</p> <p>厚生労働省は、2017年1月時点で岐阜市を含む全国の19事業体に対し、水道事業へのコンセッション方式導入を働きかけており、2017年2月公表の「水道分野におけるコンセッション導入促進について」の中で、岐阜市は「コンセッション方式導入に向けた働きかけ（トップセールス）リスト」にリストアップされている。</p> <p>また、岐阜市においては、「岐阜市PPP/PFI手法導入優先的検討に関する指針」が2017年3月29日に策定されている。</p> <p>しかし、PFI方式の先進国である英国の例を見ると、PFI方式は財政面においても、住民にとってもメリットは乏しく、デメリットが大きいため、公共事業において採用されるべきではなく、また、優先的に検討すべきではないと考える。</p> <p>加えて、「岐阜市PPP/PFI手法導入優先的検討に関する指針」に基づき、PPP/PFI手法の導入を検討することによって利益を得るのは、岐阜市から評価を発注される監査法人やコンサルティング会社である。本来、公共事業をどのような方式で行うかは、住民参加により英知を結集して決定すべきである。</p> <p>については、公共事業を行う際にPFI方式及びコンセッション方式を導入しないようにすること、及び「岐阜市PPP/PFI手法導入優先的検討に関する指針」を廃止することを陳情する。</p>	
結 果	令和2年3月24日 内容を了知する。